

なつ やす ぶん ろく かん しょう 夏休み文楽鑑賞のつどい

令和7年7月25日(金)

開場: 10時30分

幕開三番叟: 10時45分 開演: 11時

終演: 12時35分予定

さりゆう き
演目 西遊記 《完結篇》

ぶん ろく
解説 文楽ってなあに?

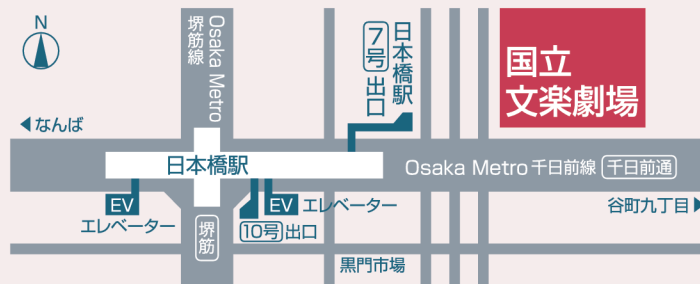
「西遊記」

座席指定券: おひとり2,000円 《生協特別料金》

参加対象: 4才以上 (3才以下のお子様は入場できません)

●ご入場にはおひとり各1枚座席指定券が必要です。

- 大人の方のみでも申込みいただけます。●座席指定のご要望はお受けできません。
- お申込多数の場合は抽選となります。



会場: 国立文楽劇場

大阪市中央区日本橋1-12-10 06-6212-2531(代)

Osaka Metro・近鉄「日本橋」駅下車7号出口、東へ徒歩1分
駐車場がございませんのでお車での来場はご遠慮ください。

●主催／大阪府生活協同組合連合会 ●後援／大阪府

なつ やす ぶん らく み い 夏休みは文楽を観に行こう!!

ことし ま ま なつやす ぶんらくかんしょう きせつ
今年も待ちに待った「夏休み文楽鑑賞のつどい」の季節がやってきました。

ぶんらく おおさかじん そだ にほん だいひょう でんとうげいのう ひと たゆう しゃみせん えんそう
文楽は、大阪人が育てた、日本を代表する伝統芸能の一つです。太夫と三味線が演奏する
おんがく ぎだゆうぶし さんにん にんぎょうつか ひと にんぎょうあやつ ぶたい いったい ものがたり しんこう
音楽(義太夫節)と、三人の人形遣いが一つの人形を操る舞台が一体となり、物語が進行します。

こんかい じょうえん さいゆうき かんけつへん りゅうさかわ だん かえんざん ばしょうどう だん ぎおん
今回、上演しますのは、「西遊記《完結篇》 流沙川の段／火焰山より芭蕉洞の段／祇園
しょうじゃ だん
精舎の段」です。わかりやすい解説も付き、人形浄瑠璃文楽の魅力を満喫していただけます。

まくあきさんばそう 幕開三番叟

かいえんまえ ぶたい きよ ひ こうえん ぶ じ いの おこな
開演前に舞台を清め、その日の公演の無事を祈るために行います。

さいゆうき かんけつへん 西遊記 《完結篇》 りゅうさかわ だん かえんざん ばしょうどう だん ぎおんしょうじゃ だん 流沙川の段／火焰山より芭蕉洞の段／祇園精舎の段

さんぞうほうし そんごくう ちょはっかい したが きょうてん もと たび すす どうちゅう そんごくう ちょはっかい
三蔵法師は孫悟空と猪八戒を従え、経典を求める旅を進めます。道中、孫悟空と猪八戒は
あら なかま さ ごじょう とも さんぞうほうし まも てんじく みち いそ とう みやこ で
新たに仲間となった沙悟浄と共に、三蔵法師を守り天竺への路を急ぐのです。唐の都を出て
じゅうまんはっせんり おお こんなん の こ さんぞうほうし いっこう てんじく とうちゃく しゃかによらい
十万八千里、多くの困難を乗り越えて三蔵法師一行はやっと天竺に到着します。釈迦如来の
おられる ぎおんしょうじゃ すこ ところ こんなん み ま さんぞうほうし
祇園精舎まであと少しという所で、またも困難に見舞われます。はたして三蔵法師
いっこう こんなん の こ しゃかによらい あ ぶ じきょうてん う と
一行はこの困難を乗り越えて、釈迦如来に会い無事経典を受け取ることができますでしょうか。

いっさくねん さくねん こくう ぼうけんものがたり じょうえん こうひょう
一昨年、昨年と、この悟空たちの冒険物語を上演し、ご好評をいただきました。いよいよ

こんかい かれ たび かんけつへん むか
今回で、彼らの旅も《完結篇》を迎え
ます。物語も佳境に入り、バージョン
アップした悟空たちの活躍に、どうぞ
ご期待ください。



かいせつ ぶんらく 解説 文楽ってなあに？

おおさか う え どじだい やく ねん い じょう はぐく にんぎょうじょうるりぶんらく
大阪で生まれ、江戸時代から約三〇〇年以上にわたって育まれてきた人形浄瑠璃文楽。
その魅力の秘密をちょっとだけご紹介します。

ちゅうもく
【注目！】イヤホンガイド（音声の同時解説）は、
おんせい どうじかいせつ ものがたり かいせつ
「物語のあらすじなどをくわしく解説して
くれる」と大好評です。高校生までの方は無料、大人は800円でご利用いただけます。